

# SEIBU

和知  
西部地域の  
まちづくり通信

和知  
第6ブロック  
区長会編集

2009年  
(平成21年)  
11月17日発行

Vol.3

写真◎大簾のどかな町なみ

西部地域の  
まちづくりワークショップも  
いよいよ大詰め。

## わがまち文化

### 癌封じ寺(長源寺、出野)

貞観14年(874)、文徳(もんたく)天皇の第1皇子・惟高(これたか)親王が皇位継承に敗れて29歳で出家し、名を梁覚(りょうかく)と改めて諸国を行脚する旅に出ました。そして、梁覚が出野を訪れた際、庵を結んで観世音菩薩を祭りました。その後、梁覚が出野を去るときに、村人にたいへん世話になったお礼として「癌(がん)封じ」の秘法を伝授したと伝えられています。

このときの庵が後の「妙行山長源寺」で、弘長3年(1263)にこの地を訪れた時の執権・北条時頼が命名しました。毎年7月の第1日曜日に行われる「観音まつり」では癌封じの祈祷が行われます。激しく太鼓をたたきながらの祈祷はすごい迫力です。また、この日は癌封じ茶や流しそうめんも振舞われ、全国から平癒(へいゆ)を願う多くの人々が参詣に訪れます。



がん封じ寺として知られる長源寺(出野)

### 感想カード

参加者の皆さんの声(抜粋) Impression

- 今日は具体的な活動を考えた。意外とアイデアがどんどん出てきて(実現可能かどうかは別として)、活気があった。本当に実現に向けて動くためには大変なエネルギーと協力が必要と思うが、若い人たちの行動力に期待したい。
- 身近な問題をテーマにさせていただき、これからも活動しやすいと思いました。皆さん各グループの企画が大きく膨らみ、実行できることを望んでいます。
- 企画書づくりということで、難しい内容ではありましたが、話を進めるにあたり、意見が出てきたので良かったです。具体的な取り組みを考えると、集まっていたいている方の協力が、何をやるにしても不可欠であるなあと思います。
- 具体的に企画しようとすると、やっぱり難しいことが分かった。しかし、既成概念にとらわれない発想をぶつけることができた。今、小さなことにこだわらず、いろんなイメージをみんなで共有することから始められたらと思う。
- アイデアを出すのは難しいけれど、いろいろ出てくるうちに一つのアイデアが膨らんでいって良かったと思う。
- ほぼできあがっていた企画が、違う班と合同で話し合っている中で“マイナス思考”の方向に話がいってしまい、なかなか人が寄ってコミュニティづくりをするというのが難しいような気になってきた。
- 出席人数がどんどん減って残念。少ないからといってグループを合併するのは、一から説明し合ったりで、無駄な時間になってしまったのは残念。第3回まで盛り上がっていたのが少し冷めた感じ。企画したからには実現に向けて努力していこうではありませんか。
- 黒豆グループは出席者が少なく、クリグループと合同となりましたが、リーダーの人にうまく話を引き出していただき、話がまとまりました。
- 今日の話し合いでは、集落ごとでやるのか、ブロックでできるかを、いろいろと話し合いました。また、他に何かできないことがないか、みんなでできることがなかなか他に出来ませんでした。一度、集落ごとにこれまでいろいろ話し合ったことを持ち帰って話し合いができたらと思います。話し合ったことが実行できるよう考えていきたい。

### 参加者数

Participant

#### 第4回地域力向上会議 参加者数

男性 9人

女性 7人 計16人でした。

多くのご参加ありがとうございました。

### 今後の予定

Schedule

開催日	テーマ	備考
第1回 7月24日(金) 出野教育集会所	住民自治組織によるまちづくりとは。	終了
第2回 9月8日(火) 広野公民館	地域の魅力や課題を探そう。	終了
第3回 10月8日(木) 才原生活改善センター	自分たちでできることを考えよう。(仮題)	終了
第4回 11月4日(水) 出野教育集会所	具体的な企画書をつくろう。	終了
第5回 11月30日(月) 広野公民館	活動実践や課題解決システムを考えよう。(仮題)	

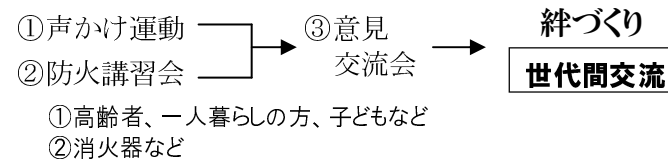
### 編集後記

Editor's notes

第6ブロックの地域力向上会議も、いよいよ大詰め。地域の魅力・課題を掘り起こし、課題の解決策や魅力を生かした地域づくり活動の知恵を出し合い、第4回会議で4つの企画書の原案が出そろった。次回は最終回。企画書を実現していくために、どのような組織や体制が必要か、について考え、最後に発表会を行う予定だ。参加者の皆さんの思いが一つになり、次なる「行動」のきっかけになることを願ってやまない。

## 高めよう防災意識 深めよう地域の絆

### ◎活動内容 **消**



### ◎開催場所

西部グラウンド・各公民館など

### ◎運営体制

区役員・消防団・消防団OBなど  
地域住民みんなで取り組む

◎クリ・グループ  
【テーマ】 安心安全・防災・地域のきずな

和知地区第6ブロック  
地域力向上会議  
Workshop **詳細**

# 第

4回地域力向上会議を  
十一月四日、出野教育  
集会所で開催。参加者は  
四つのグループに分かれて、西部地  
域の課題解決策や魅力を生かした  
地域活動の企画書づくりを行いました  
。ここでは各グループが作成した  
地域づくり活動の企画書の原案を  
紹介します。アユグループは地域  
にある施設を生かした地域コミュニ  
ティ向上や駅活性化を企画。ササユ

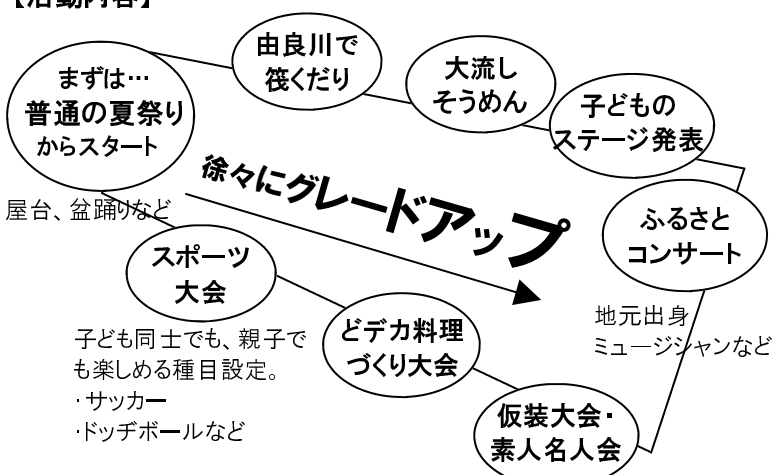
リ・グループの企画は、花いっぱい活  
動を通じて環境美化や多世代交流  
をめざします。また、クリ・グループ  
の企画では、防災活動を通じて世代  
間交流も推進。ウグイス・グループ  
は、祭りを通じたUターン促進や子  
どもの思い出や体験の場づくりをめ  
ざす取り組みを企画しました。次回  
はこれらの活動を実践していくため  
の組織(体制)づくりなどについて話  
し合い、発表する予定です。

# 自分たちここでできること 企画書原案が出そろった。



## 西部合同の祭りを開催

- 【目的】 ◎出身者の帰省・Uターンのきっかけづくり  
◎子どもの思い出づくり、体験の場づくり
- 【コンセプト】 ◎西部地域の若者が中心となって運営  
◎運営を通じて地域の若者が集い、楽しむ  
◎イベントを通じて西部地域を町外へPR
- 【活動内容】



※地域出身者などに案内状を出す。  
※会場周辺に“漁火”を焚くなど演出。  
※区、団体、個人で好きな店を出す。 ※オープンカフェなどもあれば…

◎ウグイス・グループ  
【テーマ】 若い力で魅力ある地域づくり

◎アユグループ  
【テーマ】 地域コミュニティ

### 西部グラウンドを生かして

- ※西部大運動会
- ※グラウンドゴルフ大会
- ※盆踊り大会(文七踊り)

### 西部交流センターを生かして

- ※わいわいがやがや地域サロン
- ※多世代・男性料理教室の開催
- ※カラオケ大会
- ※和知太鼓

### 駅の活性化

## 花いっぱい活動

- 【目的】 美化活動・多世代交流
- 【誰が】 子どもから高齢者まで  
子ども会、婦人会、老人会など
- 【どこで】 集会所など(駅、グラウンド、わちIC……)

【コンセプト】  
各集落において、子どもから高齢者が集う場が少ない。まずは、各集落でみんなが集うことを考える。

各集落で花作り  
公民館+駅+グラウンドなど

### 花いっぱいの西部地域

さらに…  
花いっぱいから環境活動へ

- できることから ⇒ 廃油回収活動
- ①全集落で実施
  - ②どこか一カ所に集める

◎ササユリ・グループ  
【テーマ】 環境美化・多世代交流